

## ～文武両道の井高！部活動報告～

### 陸上競技部

平成二十七年年度  
全国高等学校総合体育大会

普通科三年 山崎友哉さん  
陸上競技【走幅跳】

中国大会県予選会  
・全国大会予選会に  
おいて、素晴らしい  
ジャンプを見せまし  
た。インターハイで  
は、緊張もあった中、  
六m六十cmを跳び、  
最後の三本目は、惜  
しくもフアウルとな  
ってしまいました。が、  
**七mを超える大ジャンプ**  
を見せしてくれま  
した。



また、インターハイの総合開会式  
では、岡山県選手団の代表として、  
**旗手という大役**も立派に務めました。  
高校生活の中での良い思い出とな  
り、大学で競技をする上での良い  
きっかけとなってくれること、そし  
て人生に於いてもプラスに働いてく  
れることを願っています。

### 新体操部

平成二十七年年度  
全国高等学校総合体育大会

平成二十七年八月六～八  
日に、大阪市中央体育館に  
てインターハイが開催され  
ました。

本校新体操部男子は、こ  
の大会で**過去三回団体優勝**  
した経験があり、毎年、過  
去の先輩方を超える演技を  
つくり、優勝目指して頑張  
っております。

今年度も、毎日の反復練  
習と、試合前の最高の調整  
を行い、全てをかけて挑み  
ましたが、残念ながら、5  
位という結果に終わりました。

新体操は、対戦競技のよ  
うに、点を取られたら取り  
返すことができる逆転可能  
な競技ではない、とてもシ  
ビアな一面があり、小さな  
ミスも取り戻せない、**プ  
リヤの精神的負担が大きい  
過酷な競技**です。それ故  
にミスは心の弱さから生じ  
ます。

この反省を次年度に活か  
し、初心と感謝の気持ちを持  
って、技術はもろろん、  
精神的にも一回りも二回りの  
も成長できるよう、日々の  
練習を頑張っていきたいと  
思います。

### 第四回 岡山県高校生 英語ディベート大会

快挙！県大会第三位！  
全国大会をかけた戦いへ

平成二十七年十月二十四日、第四回岡山  
県高校生英語ディベート大会において井  
原高校チームが**第三位**に入賞しました。  
今回の論題は「日本国は、自衛隊の参  
加制限を緩和し、国際連合の平和維持活  
動に、より積極的に貢献すべきである。  
是か非か。」というものでした。

今大会には十一校  
十六チームが参加。  
井原高校チームは予  
選リーグで二勝し、  
**初めて決勝トーナメ  
ントへの進出**を決め  
ました。



決勝トーナメント  
では城東高校チーム  
にはおよびませんでした  
ですが、セミアイ  
ナルでは全国大会へ  
の切符をかけて芳泉  
高校Aチームと対戦  
をしました。結果は  
二対三と善戦しまし  
た。今大会もまた、  
一年生三名、二年生  
二名の五人が卒業生  
の佐藤典子先生のご  
指導を受け、挑んだ大会です。次年度に  
向けて一層の英語力をつけていきたいと  
思います。

### 国際ソロプチミスト フォーラム

日本アメリカ  
ユースフォーラムに参加して

普通科二年

山下葉月さん

平成二十七年八月十八  
十九日に開催された国際ソ  
ロプチミスト主催のフォー  
ラムに、**普通科二年、山下  
葉月さん**が参加しました。  
このフォーラムは西日本の  
女子高校生四十五名が参加  
し、「**夢を拓く、女子高生の  
ためのキャリアサポート**」  
**夢の実現をめざして**を  
テーマに意見交換をしまし  
た。

参加した山下さんは「参  
加者との意見交換で**自分の  
夢を改めて確認**した。大学  
に進学しラジオ番組の制作  
に携わるという目標を実現  
したいと思う。また、生徒  
会長として多くの人々の前  
で自分の意見を述べる時に  
は、思い  
を込める  
ことが大  
切だと感  
じた。」と、その  
感想を語  
ってくれ  
ました。

